大仙市立　西仙北中学校

夢咲かせよう　立志の丘で

学校通信
平成２７年３月1日
地域ダイジェスト版
(No.35～37)

西部給食センター「わくわくランチ」完成

グラウンドの横に建設された西武給食センターの建設工事が完成しました。

あとは，少なくなった雪をどかして，アスファルトの工事のみとなりました。ここ数日の暖気で雪は相当溶けましたが，それでも写真のようにまだ残っています。

給食センターの中には研修室があり，その場所で，外来の方々に試食していただいたり，センター内の説明，食育についての講話を聞くことができます。また，センター内は，参観できるような廊下があり，いつでも参観できるそうです。完成した内部はまだ見たことがありませんが，全校生徒に参観する機会も設けたいと思います。

家庭科　調理実習　鮭のムニエル

１月27日(火)，３・４校時に家庭科の調理実習が１Ａでありました。

調理を終えた生徒が職員室に試食を持ってきてくれました。

バターがほんのりきいた鮭のムニエルに，ポテトが出しゃばらずになかなか存在感を示しながら，とてもおいしくできあがっていました。本場のフランス料理にも，負けないぞ！と思いました。１Ａの皆さん，ありがとうございました。

1年Ｂ組　道徳の時間　研究授業

1月27日(火）３校時に１年Ｂ組で「道徳の時間」の研究授業がありました。

授業者　岩谷佳生教諭で，主題名等は次のとおりです。

〇主題名　ふるさとに生きる　４－(8) 郷土愛
　　先人への尊敬と感謝
〇資料名　「ぼくのふるさと」(出典「中学道徳１
　　明日をひらく」
〇ねらい　郷土に尽くしたさまざまな人々への感
　　謝の気持ちをもち，郷土の発展に尽くそ
　　うとする意欲を育てる。

授業では最初に，資料を岩谷先生が範読し，そのことについて簡単な感想を述べ合いました。

その後，「あなたは将来，西仙北で生きていきますか？他の地域で生きていますか？」という質問が発せられ，西仙北で生きる人，他の地域で生きる人，まだ分からない人の３つに分かれ，それぞれが赤，青，黄色の意志表明カードを胸にさして，学級が輪になって討論会となりました。

他県に出てから，他県を知ってまた戻ってくるのもよい，とか，西仙北は住みやすい所だから，ここで生きていきたい，伝統行事の担い手として残らなければ大綱引きなどを行っていく人がいなくなる，他県からでも西仙北を思うことはできるし，どこにいてもふるさとを思うことはできる，など白熱した意見交換がありました。

普段の道徳の時間もこのような学習形態で行われており，生徒たちの意見を言う姿勢，それを受け入れる姿勢があふれていた授業でした。

オリジナルホットケーキ on いちごタワー

１月29日(木)，１時間目の３年Ａ組家庭科の時間に，保育で，「10時のおやつ」をテーマに，調理実習がありました。

この班は，「オリジナルホットケーキ　on　いちごタワー」を作ってくれました。シロップが利いていて甘いかなあ，と思いましたがそれほどでもなく，おいしいできあがりとなっていました。

３年Ａ組の皆さん，ありがとうございました。

綱よい

2月10日に行われた「刈和野の大綱引き」のための大綱づくりの「綱よい」が，１月30日(金)，午後１時半から，上町は中央公民館前で，下町はウォームハート前で，それぞれ，小学生，中学生，高校生，一般の方々が参集して行われました。

天気は，午前中，降雪がなかったのですが，午後からぽたりぽたりと雪が落ちてきて，すぐにウエアに雪がたまる感じでした。

中学校１年生は，昨年の小学校のときから参加

していますから，綱よいの要領は心得たもので，建元さんの指示に従って，てきぱきと動いていました。
　これで，2月10日の夜（大綱引き本番）を迎えられます。
　１年生の皆さんお疲れ様でした。

スキー教室

　２月3日(火)，田沢湖スキー場で今年度最後のスキー教室が行われました。久々のよい天気で，１月２１日の協和スキー場に引き続き，好天に恵まれました。
　当日は，生保内中学校１・２年生，西明寺小学校４・５・６年生と本校１・２年生がスキー教室でした。
　本校の生徒は，９時４０分頃にスキー場に到着し，９時５５分頃から開講式となりました。
　体育委員会主催の開講式では校長挨拶の後，指導者の先生方の紹介となりました。
　今回は，保護者の皆様をはじめ，地域の皆様，そして元本校教員の方々等，多数の集まりとなりました。
　各班の指導者が紹介され，全員で「お願いします！」のあいさつをして，いざゲレンデへ。
　ほとんどの班が，10時半前に第１回目のリフトに乗ることができました。午前中は，どの班も足馴らしや準備の滑走で，あまり無理をしませんでした。

　11時半頃から12時半の間に昼食をとり，午後の活動がスタートしました。昼食メニューを生徒に尋ねたら「カツカレー(1000円)」「焼きカレー(1000円)」「ポークカレー(850円)」などが人気でした。他に「担々麺(750円)」や他のラーメン類を食べている生徒もいました。ボリューム満点で，食後は満腹となりました。
　午後は，身体もほぐれてきたことから，第３リフトに上がる班も多数ありました。中にはチャンピオンコースで雪まみれになった班もありました。
　午後２時を過ぎたら新しいリフトに乗らない約束で，その時点でかもしかゲレンデにいた班も多く，終了の２時30分ぎりぎりに本部前に帰ってきた班もありました。もう少し滑りたい，という気持ちを残して，計画の午後２時45分に，閉講式となりました。
　各学級代表４名から「実力が出し切れた。技術も向上した。来年に生かしたい。」という発言がありました。それぞれにスキーが上達した一日となりました。
　閉講式が終わってから全員で集合写真を撮影しました。

　指導者の皆様，一日ご指導ありがとうございました。１年生の保護者の皆様と地域の皆様におかれましては，来年もよろしくお願いいたします。体育委員の皆様，運営をありがとうございました。

平成26年度国立教育政策研究所指定
教育課程研究指定校事業
「美術」研究発表会

　標記研究協議会が，２月３日に東京で行われました。この場には，今年度全国で指定を受けた教育課程研究に関する発表が各教科等に分かれてありました。本校からは担当である田中真二朗教諭が，発表をしてきました。
　他の教科は，20分間の発表に質疑応答でしたが，美術だけは一人40分間の発表でした。田中教諭は，発表後の質疑や感想発表で，「生徒のアンケートの項目がよかった」「美術という担当教諭が一人しかいない学校で全校体制で取り組まれたのが素晴らしいし，うらやましい」とありました。
　そこで，発表の中味を全て掲載はできませんが，２・３年生のアンケート結果から生徒の感想を紹介します。アンケートは選択部分と記述部分に分かれています。ここでは，記述部分について記します。

◇「美術の学習で身に付けた力を，学校生活や普段の生活の中でどのように使っていますか？」

【デザイン】
・家にあるものを時折デッサンしている。
・教室の飾り付け。学級デザイン・掲示。
・絵を描くとき，習ったことを生かす。
・ポスターを描くとき。
・テーマに沿った絵。ＰＶをつくるとき。
・美術の時間に様々な友達の作品を見て参考になれば使っている。
・どうすればうまく描けるか考えて描く。
・ポスターで字体やデザインを考え作る。
・スラスラとデザインできるようになった。

【他の授業で】
・自然の観察。
・体育などで運動するときに，「イメージ力」を使ってスポーツしている。
・美術の学習のおかげでイメージ力がついてきた。
・料理の盛りつけのときに想像している。

【配色・コーディネート】
・色と色の組み合わせ。（服など）
・色を選ぶとき一番きれいになる組み合わせで選べるようになった。
・クラスＴシャツの補色関係や文字の形。
・色合いやデザイン性を考えること。

【生活の場面で】
・係のカードをかくときに色の使い方や字体。
・生活を快適にできるように使っている。
・部屋の模様替え。
・誰かに手紙を出すとき。
・集中するとき。
・家庭学習ノートの書き方。
・ノートをとるとき色の組み合わせ。

・写真に写るとき。写真を撮るとき。
・家の中を飾り付け，明るくしている。
・資料をまとめるときに，色のバランスや構図を考えること。

【ものの見方・考え方】
・何かの案を出すとき。アイディアを考えるとき。
・一つの物をいろいろな見方で見るようにしている。
・一つの物などを広く見たり，いろいろなところから見たりしている。
・細かい作業を一つ一つしっかりていねいにこなそうとしている。
・人は人，自分は自分という個性を大事にした自由な考え方ができるようになった。
・学校生活では，どんなことも理解できるようになったし，自信につながっている。
・美術の時間に学んだことで，いろんなことをもっと広く見ようとしている。
・友達が普段できないことがあっても，他のことはできると思うようになったこと。
・ていねいさや発想力を普段の授業で使っている。
・想像力。
・表現力。
・自分の考えを相手に分かりやすく説明すること。
・相手の考えを理解すること。
・物事を考える場面で，どうすればよいか考えるとき。
・物の特徴を発見する力がついた。
・どういう工夫をすればおもしろいか考えられる。
・発表する場面で，自分の言葉で話そうとするようになった。
・自分のことを作文に書くとき（たとえば，将来の夢についてなど）。
・ものの新しい見方ができるようになった。
・物事を多方面から見る習慣が日々の生活に役立っている。
・自分を表現すること。自分を表現できます！
・作品をいろいろな目線で見るようにしている。
・場面に合わせて工夫して生かしている。

今年度，本校では，研究授業・校内授業研究会を様々な教科等で行っています。外部指導者（教育事務所，大仙市教育委員会の指導主事）をお招きした授業研究会では，教員をグループに分け，授業参観は全員で行いますが，研究協議会はそのグループで行いました。校内教員だけで行う授業研究会は，全教員が授業参観，そして放課後に全教員で研究協議会を行っています。中学校は，各教科ごとに専門性が異なりますが，「子どもがどこで学んでいたか」「子どもがどこでつまずいていたか」という「子どもの学び」に視点を当てて協議すると，他の教員の考えや自分の授業で見ることのできない子どもたちの姿を知ることができます。一人一人の子どもを全職員の目で見ていくことは非常に有意義で，生徒理解につながったり，学級経営の参考になったりします。このことは，今回の教育課程指定を受ける前の開校一年目から継続しています。

美術教科の教員は一名しかおりませんが，このような研修体制で進めていけば，美術における学びを他の教科に取り入れることができ，また他の教科からの学びを美術の授業にも取り入れることができます。

本校では，廊下のいろいろな箇所に生徒作品や，生徒の作品をつくる過程に関するものが展示されています。来校の際は，是非，ゆっくりご覧いただければありがたいです。

1年生　総合的な学習の時間　発表

２月６日（金），６校時に１年生の「総合的な学習の時間」において，「秋田の伝統文化について学ぼう」という大テーマの下，各グループからの発表がありました。生徒たちは，Ａ組とＢ組の教室に半々に分かれて入り，各班の発表を聞き合い，また，質問し合いました。各班の発表テーマは次のとおりです。

１～３班：大綱引き，４・５班：アメッコ市
６班：犬っこ祭り，７班：角館山ぶつけ
８班：かまくら，　９班：紙風船上げ
１０班：竿灯祭り，１１・１２班：なまはげ
１３班：絵灯籠祭り・横手梵天・六郷竹うち・火振りかまくら

各班からの発表の後，フロアの生徒たちからは活発な意見が出ました。（主なものを紹介します。）
・いつ頃から始まった祭りか。誰が始めたのか。
・どんなことを願うための祭りか。
・どれくらいの数（上がるのか，繰り出すのか等）
・アメッコ市では，雨が降った場合に飴はどうなるのか。
・紙風船や竿灯には引火しないのか。
・どうやって作るのか。材料はどのように仕入れるのか。
・祭りが始まった頃より，どんどん物や規模が大きくなっていると思うが，なぜか。

また，「（発表を）聞いているだけで楽しくなるので一度行ってみたい」といった感想も聞かれました。

第2回　生徒総会を行う

２月１０日(火)，５・６校時に今年度の第２回生徒総会を行いました。

この総会では各専門員会から今年度の活動報告があり，加えて活動全体を通した反省点，今年度からスタートした活動について，来年度取り組んでいきたいことについての説明がありました。（①生徒会執行部　②生活委員会　③保健・給食委員会　④文化委員会　⑤環境・整美委員会　⑥放送委員会　⑦図書委員会　⑧体育委員会　⑨購買委員会　⑩ＪＲＣ委員会より）

質疑応答ではたくさんの質問が出され，各委員

会の代表が明確に受け答えをしました。その後，決算中間報告が承認されました。一年間の活動を振り返ることを通し，各委員会の活動が，西仙北中学校の生活を支え充実したものにしていることを改めて確認できた時間でした。

さらに，この後，生徒会執行部から「あいさつについて，全校で討論したい」という提案があり，会長のコーディネートの下，全校生徒で考え意見を出し合う時間をもちました。

「よいあいさつとは？」

○大きいだけではなく，相手の目を見て言うあいさつ（１Ｂ萌々花さん）
○相手に敬意や親しみをもち，相手がされてうれしい，自分もして気持ちがいいと思えるあいさつ（２Ｂ大典さん）
○先輩・後輩関係なく心からするあいさつ（２Ｂ優香さん）
○人と人とをつなぐ大切なもの→立ち止まって笑顔で行うのがいい（３Ｃ航平さん）
○相手の心に伝わるあいさつ…相手の目を見てはっきりした声で（２Ｂ汰一さん）
○相手に心が伝わるようハキハキした声で行うあいさつ（１Ａ幸助さん）
○形だけでなく心のこもったあいさつ（３Ａ翼さん）
○笑顔で，もらった方がキュンとくるあいさつ（心の意思表示）（２Ａ輝さん）

「よいあいさつの条件は？」

○気持ちがこもっていること（２Ｂ田末羽さん）
○心がこもってキュンとくること（２Ａ和博さん）

各自が３分間じっくりと考える時間をもった後，このような意見が次々に出されました。

定例の議事に加え，討論の時間を共有した今回の生徒総会。大変有意義な時間でした。

JRC委員会　車椅子寄贈予定

ＪＲＣ委員会では，今年度空き缶回収，古紙回収，学校祭関係等で得たお金で「社会福祉法人　幸寿園」に車椅子一台を寄付することにしました。寄贈する日は２月２５日放課後です。

西仙北東中学校時代を含めて，これまでに１４台の車椅子を寄贈することとなります。

事前報告には，次のように締めくくっています。

これからも先輩方からのよい伝統を引き継ぎ，地域に役立つ活動をみなさんで進めていきましょう。ご協力ありがとうございました。

車椅子は写真のように，生徒玄関前に展示してありますので，ご来校の際には，ご覧いただければ幸いです。

大仙市マスコットキャラクター審査結果

標記審査会が昨年12月24日に行われました。その結果の本校分についてお知らせします。

なお，今回最優秀賞に選ばれた作品については，３月22日に行われる大仙市誕生10周年記念式典において大仙市のマスコットキャラクターとして発表するそうです。そのほか，着ぐるみやグッズを製作し，市のＰＲ等に活用するそうです。

◎　大仙市マスコットキャラクターコンテスト審査結果

○　最優秀賞　１点
「まるびちゃん」中田結音　さん（大曲中）
○　優秀賞　６点　※これ以降西仙北中。
「広報課長　川せみ男」佐々木光さん(３年)
「ＤＡＩ戦士」　嵯峨麗夏さん(２年生)
「ドン丸くん」　藤林奏羽さん(３年生)
○　入選　１４点
「まっちーちゃん」佐々木萌李さん(３年生)
「ドンドル」　田村美伊さん(３年生)
「カワセミさん」　小木田美紗貴さん(２年生)
「はなのん」　柳葉さくらさん(３年生)
応募総数　５３５作品　応募者数　５２８名

◎　子どもと家族のペア非行防止健全育成標語

平成26年度標記について，本校の２名が佳作となりました。紹介します。

○　佳作

１年　斎藤　斗希央さん　麻奈美さん(お母さん)

一言で　心ボロボロ　言葉の矢

「やめようよ」　その一言が　カットバン

１年　鈴木　紫苑さん　麻里子さん(お母さん)

聞こえてる？　わたしの心の　SOS!

一人じゃないよ　あなたの味方　家族だよ

3月の行事

1(日)西仙北高等学校卒業式
3(火)水曜日課
4(水)火曜日課
5(木)公立高校一般選抜学力検査,1・2年生実力テスト①
6(金)１・２年実力テスト②，卒業式予行
7(土)卒業式，１・２年生昼食持参
9(月)3月7日の振替休業日・一般選抜追検査日
11(水)テーマ集会(1年生主催)
16(月)2年生修学旅行(沖縄)～18日
18(木)西仙北小学校卒業式
20(金)修了式・大清掃，全日本中学校バドミントン大会(新潟)～22日(２年生伊藤日和さん)
21(土)春分の日，春の選抜甲子園高校野球大会～4月1日(大曲工業高校出場)
22(日)スプリングコンサート(和ピア)，大仙市誕生10周年記念式典
26(木)県南高校入学説明会
27(金)離任式，西部学校給食センター「わくわくランチ」竣工式12時・試食会（卒業生対象）
30(月)西仙北中学校新入生一日登校日